

1. Androidアプリのインストール

※Android OS 4.4.x 以上に対応

※説明画像はTC2015,TC2016となっておりますがTC2018と変換してご覧ください。

(1)DerimoホームページからAndroidアプリをダウンロードします。

<http://www.derimo.net/つくばチャレンジ2018/>

Androidアプリのファイル名 : derimo-tc2018client-x.x.x.apk

(2)Android機を下記のとおり設定します。

※QRコードをご利用ください -



- ・ 位置情報にアクセス : ON
- ・ 位置情報源 -- GPS機能 : ON
- ・ 位置情報源 -- Google位置情報サービス : ON

(3)ダウンロードしたAPKファイルをインストールします。

インストール時にセキュリティエラーが出る場合は、Androidのセキュリティ設定において

「提供元不明のアプリ(サードパーティ製アプリ)のインストールを許可する」を一時的に有効にしてください。



← Derimo TC2018 Client アイコン

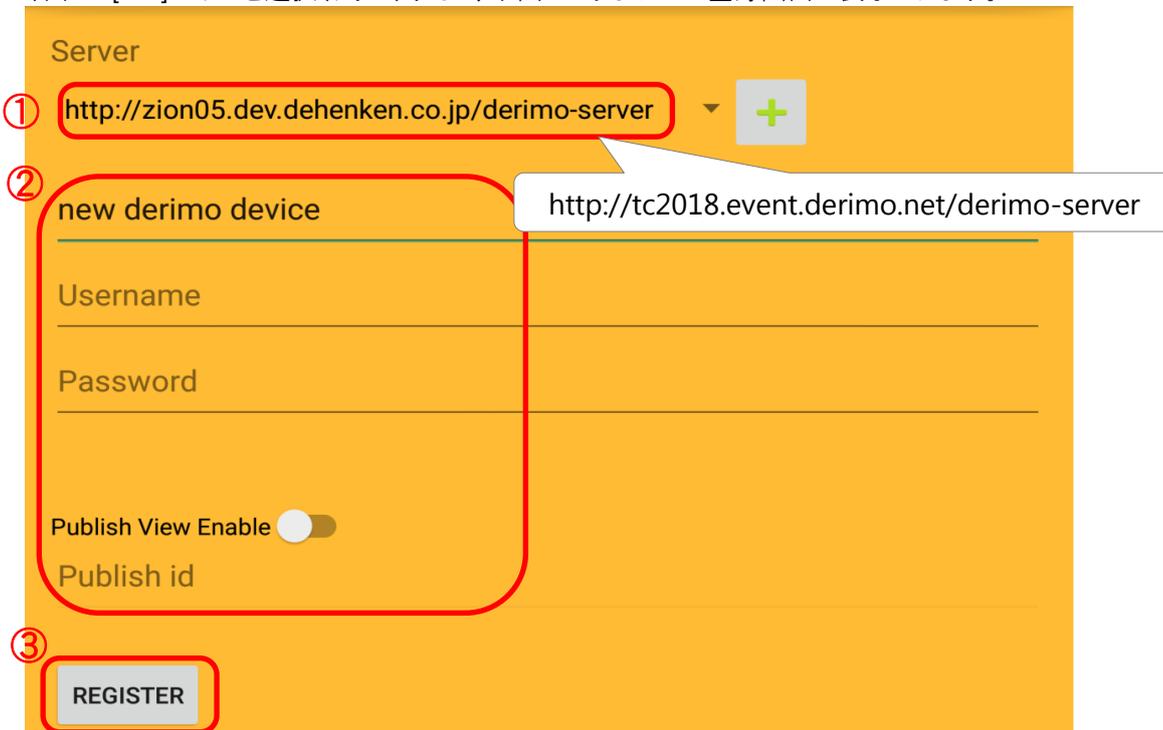
2. サーバ登録

(1)Androidアプリ Derimo TC2018 Client を起動すると、下図のようなデバイス選択画面(初回)が表示されます。

※一度サーバ登録作業を行うと、二度目からは自動的に登録状態になります。



右下の [+] ボタンを選択(タップ)すると、下図のようなサーバ登録画面が表示されます。



- ① 使用するサーバ <http://tc2018.event.derimo.net/derimo-server> が選択されていることを確認します。
- ② 必要事項を入力します。
 - ・Device Name入力
[リモートモニタリングシステム「Derimo TC2018」アカウント情報]紙のDevicenameを入力してください。
 - ・User Name 入力
[リモートモニタリングシステム「Derimo TC2018」アカウント情報]紙のUsernameを入力してください。
 - ・Password 入力
[リモートモニタリングシステム「Derimo TC2018」アカウント情報]紙のPasswordを入力してください。
 - ・PublishID入力
Publish View EnableをOnにしてから[リモートモニタリングシステム「Derimo TC2018」アカウント情報]紙のPublishIDを入力してください。
- ③ [REGISTER]ボタンを選択(タップ)すると、サーバに登録されます。

- (2)サーバに登録されると、下図のようなクライアント画面が表示されます。
画面には、サーバへのデータ送信状況や、送信しているデータの内容が表示されます。
データの送信の可否や間隔などについては、別画面(→ 4. 送信するデータの設定)で設定します。



- ① このAndroid機のUUIDです。
- ② Android機内蔵カメラで撮影し、サーバに送信しているカメラ画像です。
画像サイズや送信間隔などは、別画面(→ 4. 送信するデータの設定)で設定します。
- ③ サーバへの接続状況を表すインジケータです。
正常に接続できている場合は、この画面表示のとおり黄緑色になります。
- ④ 北方向設定ボタンです。
Android機の画面を北の方向に向けて [Set North] ボタンを押すと、その方向が北向きであることを設定します。
- ⑤ デバイス選択画面(→ 3. デバイス選択)に切り替わります。

3. デバイス選択

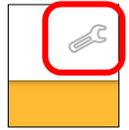
二度目以降の起動時には、デバイス選択画面にサーバ登録情報(UUID・サーバ名)が表示されます。



- ① 当社にお知らせいただいた UUID と同じ UUID を選択(タップ)すると画面が切り替わり、通信を開始します。
- ② このマークを選択(タップ)すると、データの送信の可否や間隔などを設定する画面(→ 4. 送信するデータの設定)を表示します。

4. 送信するデータの設定

デバイス選択画面の右上に表示されるマークを選択(タップ)すると、送信データ設定の画面が表示されます。



<カメラ画像の送信>

CAMERA MODULE	
Sending reports Send periodical reports to server	<input checked="" type="checkbox"/> ON
Camera	
Image Resolution 320x240	
Image Quality Low	
Report Interval 1 frames per second	

- Sending reports (初期設定:ON)
送信 ON / OFF を選択します。
- Camera (初期設定:端末による)
Android機の 前面カメラ / 背面カメラ どちらを使用するかを選択します。
- Image Resolution (初期設定:320x240)
画像のサイズを選択します。
- Image Quality (初期設定:Low)
画質を選択します。
- Report Interval (初期設定:1frames per second)
送信間隔を選択します。

モニタリング側の画面イメージ →



<方向データの送信>

GM LOCATION MODULE	
Sending reports Send periodical reports to server	<input checked="" type="checkbox"/> ON
Orientation Data Source Gyro Sensor	
Report Interval 5 secs	

- Sending reports (初期設定:ON)
送信 ON / OFF を選択します。
- Orientation Data Source (初期設定:Gyro Sensor)
方向データとして、ジャイロセンサデータか、位置情報の進行経過か、どちらを採用するかを選択します。ジャイロセンサデータを使用する場合はクライアント画面(2. サーバ登録 (2)-④)の方向設定作業が必要です。
- Report Interval (初期設定:5 secs)
送信間隔を選択します。

<三次元方位データの送信>

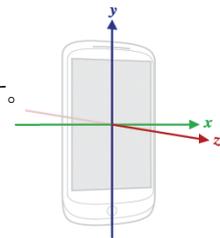
SENSOR MODULE	
Sending reports Send periodical reports to server	<input checked="" type="checkbox"/> ON
Report Interval 1 secs	

- Sending reports (初期設定:ON)
送信 ON / OFF を選択します。
- Report Interval (初期設定:1 secs)
送信間隔を選択します。

三次元方位は、Android機の方角を x, y, z, のプラス・マイナス数値で表現するものです。

詳細: Android開発者ページ

<http://developer.android.com/reference/android/hardware/SensorEvent.html>



<Android機の状態データの送信>

DEVICE MODULE	
Sending reports Send periodical reports to server	<input checked="" type="checkbox"/> ON
Report Interval 1 secs	

- Sending reports (初期設定:ON)
送信 ON / OFF を選択します。
- Report Interval (初期設定:1 secs)
送信間隔を選択します。

バッテリーの残量や、通信(Wi-fi, WCDMA, CDMA, LTE)の強さなどのデータです。

<内部情報ログデータの送信>

LOG MODULE	
Sending reports Send periodical reports to server	<input checked="" type="checkbox"/> ON
Report Interval 10 secs	

- Sending reports (初期設定:ON)
送信 ON / OFF を選択します。
- Report Interval (初期設定:10 secs)
送信間隔を選択します。